

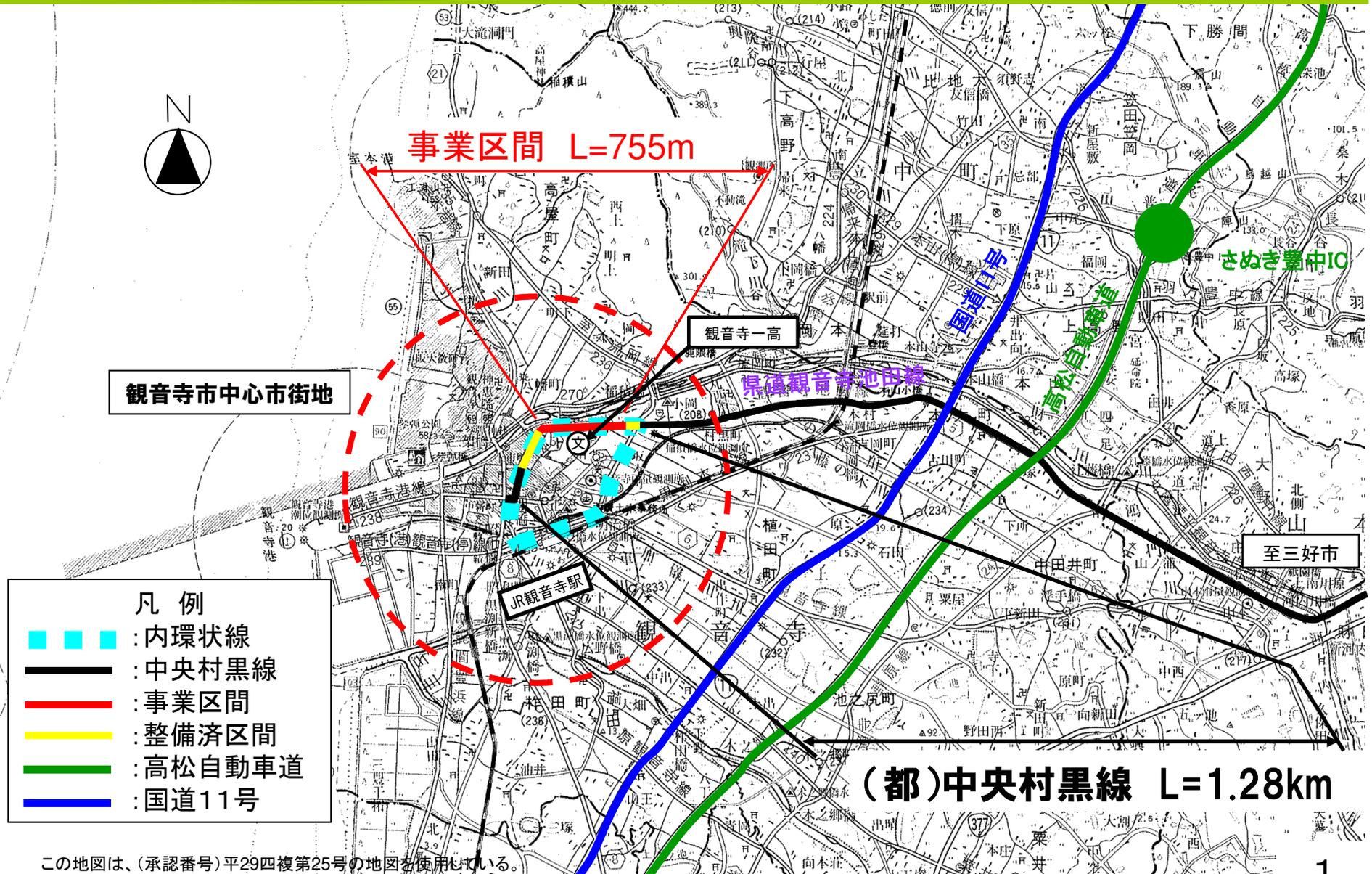
再評価対象事業

社会資本整備総合交付金事業
(都)3・4・8 中央村黒線

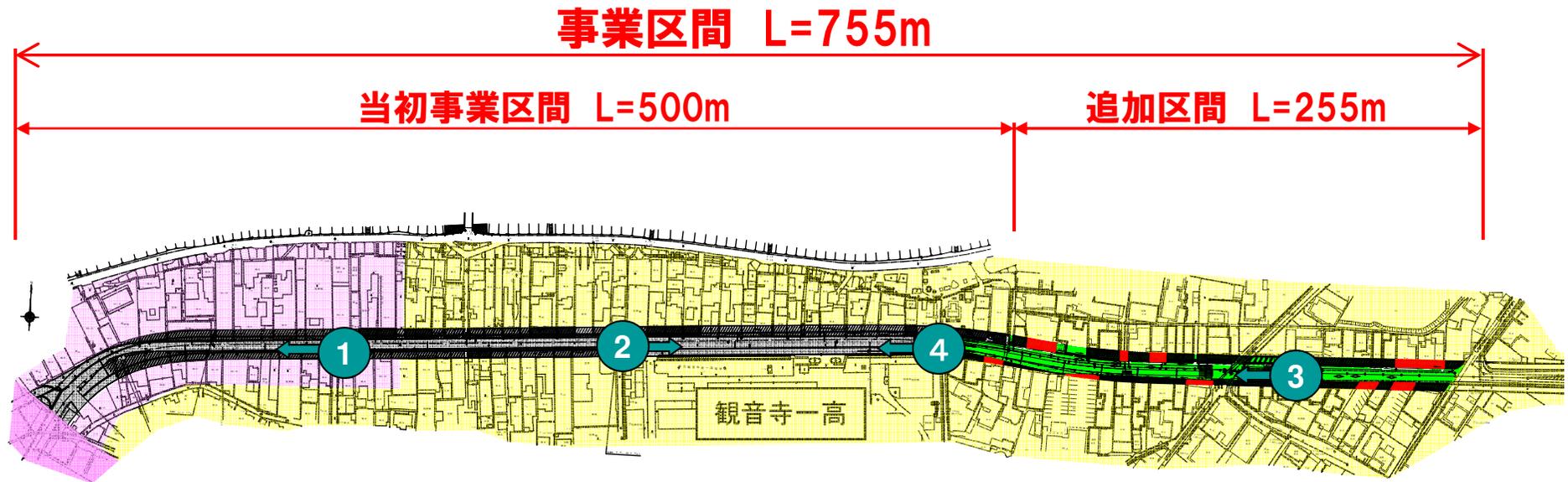
土木部 都市計画課

位置図

社会資本整備総合交付金事業 (都)3・4・8 中央村黒線



社会資本整備総合交付金事業（都）3・4・8 中央村黒線



着手完了予定年度	
着手年度	平成14年度
完了予定年度	令和2年度
事業費	
全体事業費	4,147百万円
平成30年度迄	3,838百万円
残事業費	309百万円

凡 例	
	: 工事施工済区間
	: 令和2年度施工予定区間
	: 令和元年買収予定箇所
	: 用途区域(第一種住居地域)
	: 用途区域(近隣商業地域)
	: 用途区域(商業地域)

整備前後の写真

社会資本整備総合交付金事業(都)3・4・8 中央村黒線

整備前



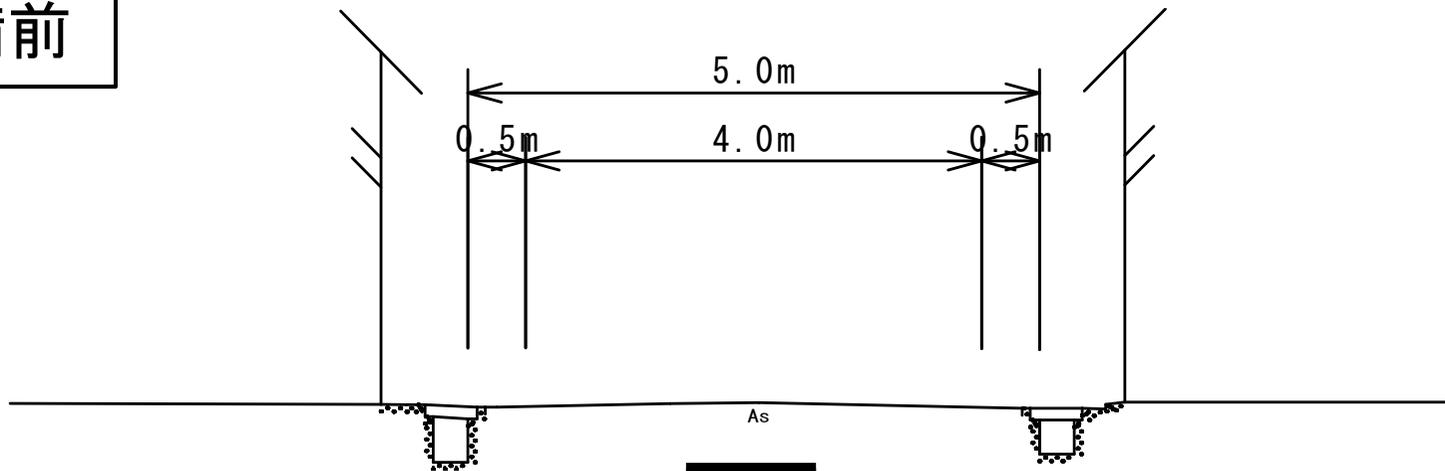
整備後



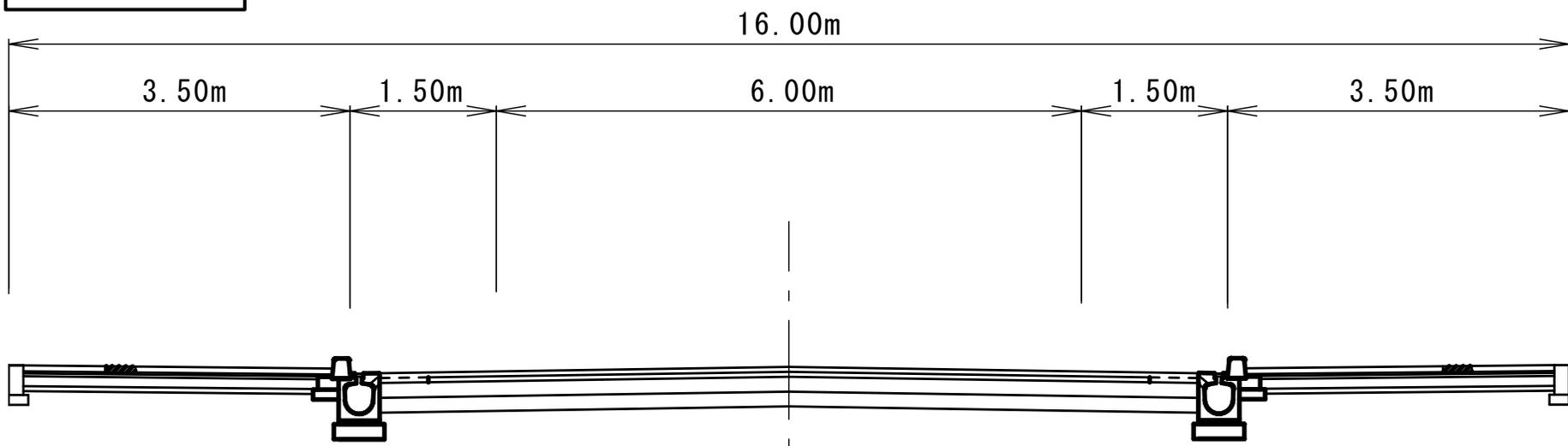
断面図

社会資本整備総合交付金事業(都)3・4・8 中央村黒線

整備前



整備後



対応方針(案)

社会資本整備総合交付金事業 (都)3・4・8 中央村黒線

1. 再評価の視点

①事業の必要性に関する視点

1)事業を巡る社会経済情勢等の変化

- ◆高齢ドライバーが加害者となり、歩行中の子供が巻き込まれる痛ましい事故が全国的に問題となっていること等から、歩道未整備箇所での整備は交通弱者を守るために必要な対策である。
- ◆地域の交通社会における安全・安心の確保に向け、未改修区間についても、地域住民は早期の事業完了を望んでいる。

2)事業の投資効果

- ◆費用便益費(B/C) 1.54(平成14年度事業着手時)

3)事業の進捗状況

- ◆工事:全体改修区間755mのうち465mが完了し、工事費ベースで74%が完了している。
- ◆用地:面積ベースで96%が完了している。

②事業進捗の見込みに関する視点

- ◆今年度内に、残る未買収地全ての契約を締結する予定であり、令和2年度に残る改良工事を実施して、事業を完了する見込みである。

③コスト縮減や代替案立案等の可能性の視点

- ◆コンクリート二次製品を積極的に採用することにより、コスト縮減を図る。

2. 対応方針(案)



以上のことから、**事業を継続する。**